

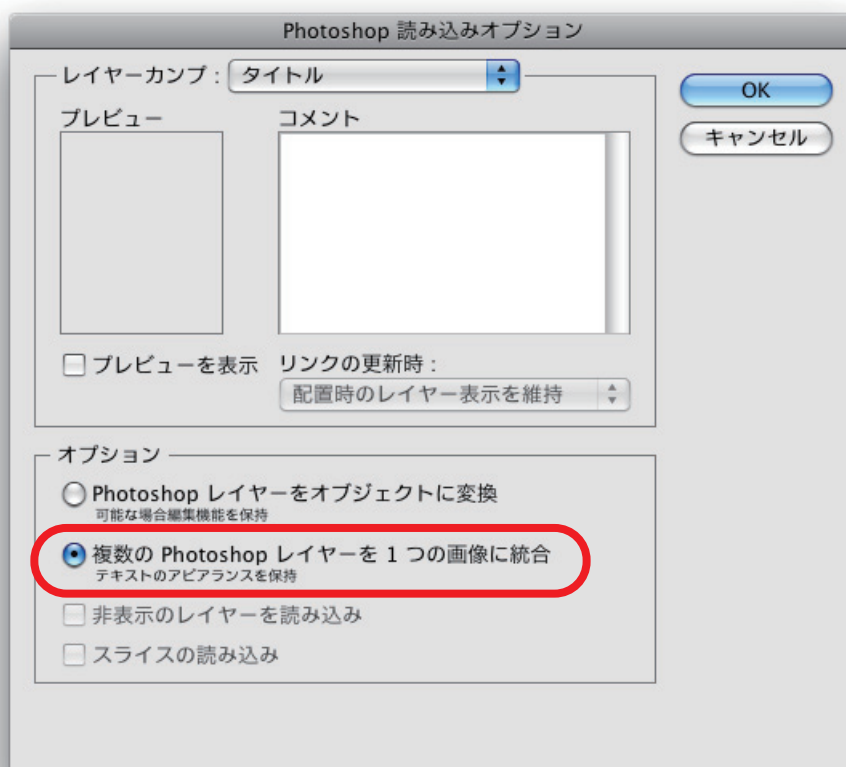
Illustratorデータ入稿の注意

配置画像

リンクで配置している画像は、全て埋め込みにして下さい。

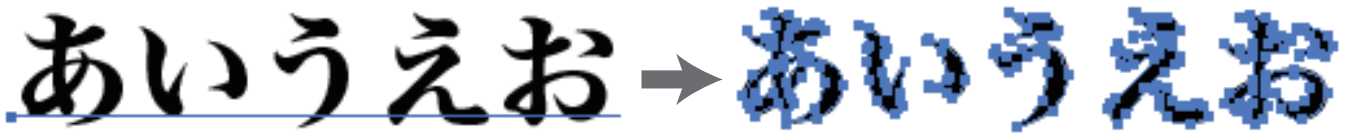


埋め込む画像がPSD形式でレイヤーを持っている場合は、「複数のPhotoshopレイヤーを1つの画像に統合」にチェックを入れて下さい。

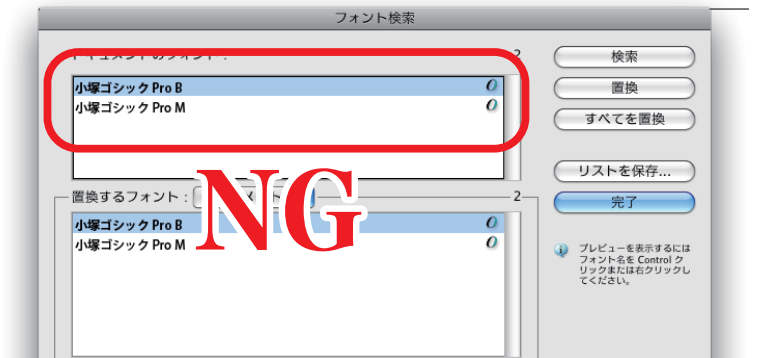
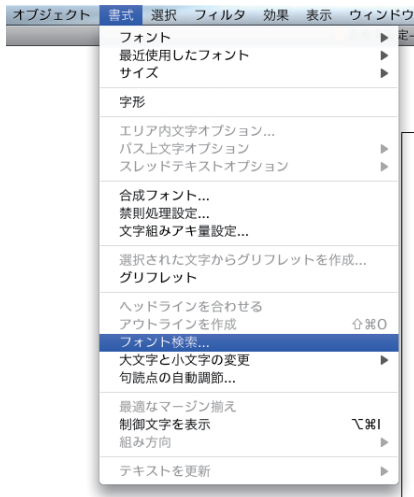


文字

文字は全てアウトライン化して下さい。



入稿前に必ず「書式」→「フォント検索」で、
フォントが残っていないか確認して下さい。



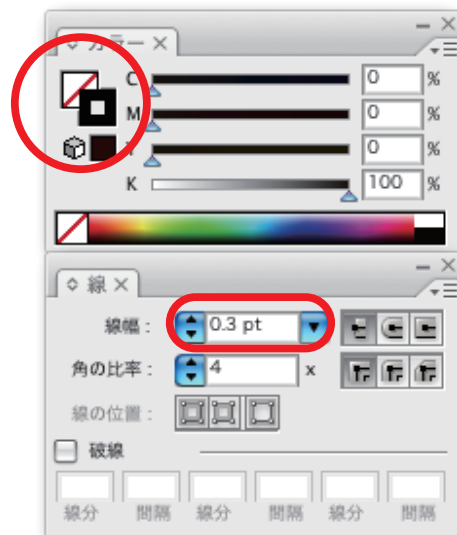
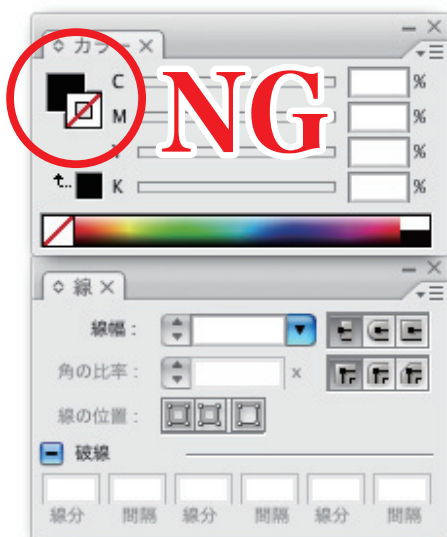
罫線

罫線は「塗り」ではなく、「線」に着色して下さい。

※「塗り」で着色した場合、画面上では見えていますが、印刷されませんので
ご注意ください。

線幅は0.3pt (0.1mm) 以上にして下さい。

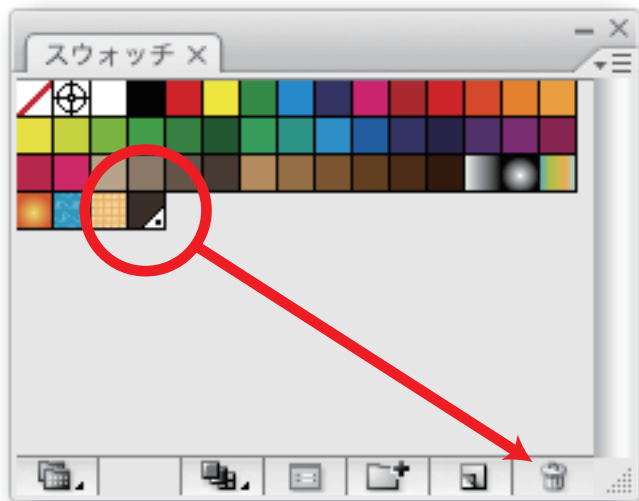
0.3pt (0.1mm) より細くなりますと、かすれたような線になってしまい綺麗に
印刷できません。



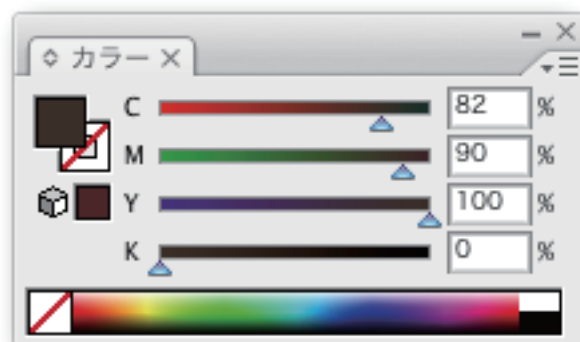
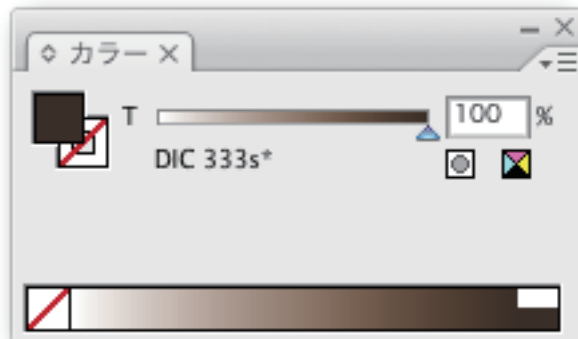
特色(スポットカラー)について

特色印刷には対応しておりません。

「特色」(スポットカラー)は、CMYKの近似色へ置換して下さい。



特色(スポットカラー)をゴミ箱へドラックします。



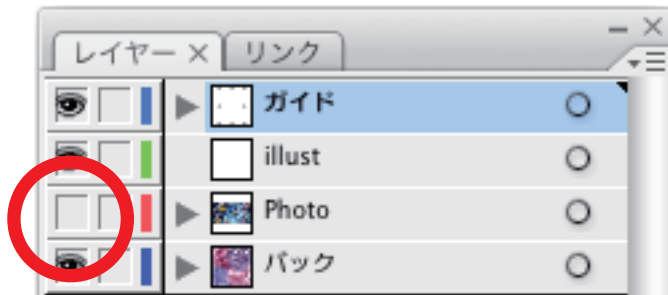
スポットカラーがCMYKの近似色に置換えられます。

特色にはCMYKでは表現できない色も含まれており、置換時には色の変化にご注意ください。特色が使用されているデータをご入稿の場合、弊社で自動による置換を行います。その際、色の変化については確認しておりませんのであらかじめご了承ください。

レイヤーのロックと表示

レイヤーは全て表示して、不要のレイヤーは削除して下さい。

レイヤーのロックは全て解除して下さい。

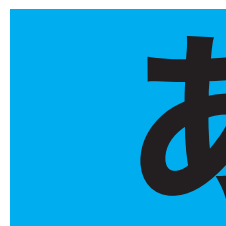
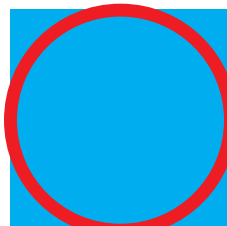


オーバープリントについて

オーバープリントのデータ



文字部分
C100+K100



文字部分 C100+K100	文字部分 K100
-------------------	--------------



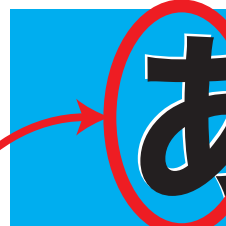
※白文字や白いオブジェクト
にオーバープリントを設定
すると透明になってしまう
のでご注意ください。

※濃度差が出ますので
ご注意ください。

オーバープリントなしのデータ (ケヌキ合わせ)



文字部分
K100



文字部分 K100	文字部分 K100
--------------	--------------



オーバープリントをかけないと、紙の伸縮や印刷のわずかなズレで白が出てしまう場合があります。

※K100% のみのオブジェクトはすべてオーバープリント（スミノセ）されます

弊社では K100% のオブジェクトはすべてオーバープリント処理を行っております。

一般的には印刷の製版時（RIP 処理時）に自動的にオーバープリントの処理を行います。

弊社でも製版処理ルールに基づいて、すべて自動処理をしております。

ベクトルデータ以外の画像（ビットマップ）データは K100% であってもオーバープリント処理はされません。

意図的にオーバープリント処理を避けたい場合は K100% にわずかに別の色（シアン 1% など）を加えて K100%(C0% M0% Y0%) の状態を回避してください。

Photoshopデータ入稿の注意

画像解像度

印刷に適した画像データの解像度は実寸で300dpi~350dpiです。

(カラーモードがグレースケールの場合:600dpi、

モノクロ2階調の場合:1200dpiを推奨します。)

解像度が350dpiを超過するデータをご使用になっても仕上りは殆ど変わりません。

解像度が低い場合、モニターでご覧になって作成されている時は72dpiの解像度でも問題なく綺麗に見えますが、実際に印刷されますと非常に粗くぼやけた印象になってしまいます。

解像度 72dpi



解像度 350dpi



保存形式

「PSD」、「TIFF」、「EPS」、「JPEG」のいずれかで保存して下さい。

EPS形式の場合



TIFF形式の場合

